

2020年12月22日

新たな働き方を支援する CocoDesk 東京メトロ「上野駅」「銀座一丁目駅」「永田町駅」「神保町駅」に新たに設置

駅でのサービス提供を 20 駅*に拡大

富士フィルムグループの富士ゼロックス株式会社(本社:東京都港区、社長:玉井 光一)は 12 月 22 日から、東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、社長:山村 明義、以下「東京メトロ」)と共創しサービス化した個室型ワークスペース「CocoDesk」を、東京メトロ「上野駅」「銀座一丁目駅」「永田町駅」「神保町駅」の 4 駅に新たに設置します。

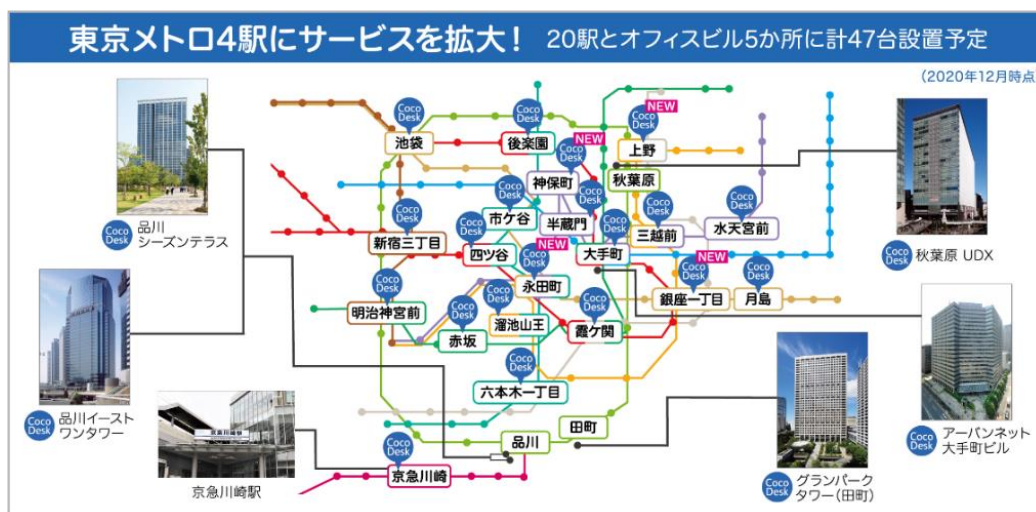
この展開により、駅でのサービス提供は計 20 駅*37 台に拡大。総設置台数はオフィスビル 5 ヶ所に設置している台数を合わせて計 47 台となります。*京急電鉄「京急川崎駅」を含む

「CocoDesk」のサービスは、今年 2 月、東京メトロ駅構内 4 駅・7 台から提供を開始、8 月には東京メトロ駅構内の設置場所拡大に加え、神奈川県内で初めて京急電鉄「京急川崎駅」改札内に設置。さらに商談前の準備や会社への報告、Web 会議やオンライン商談など、より多くのお客様の利便性向上を目指し、都内のオフィスビルエントランスにも拡大して、これまで 16 駅とオフィスビル 5 ヶ所に計 40 台展開しています。

追加する 4 駅 7 台のサービス開始日と設置場所は以下の通りです。

〔東京メトロ駅構内〕

- 12月22日：有楽町線 銀座一丁目駅 1 台
半蔵門線 神保町駅 1 台
南北線 永田町駅 1 台
- 12月23日：有楽町線/半蔵門線/南北線 永田町駅(改札内) 2 台
- 12月24日：日比谷線 上野駅 2 台



CocoDesk は、ビジネスパーソンが外出先や移動中のスキマ時間を活用し、密閉・密集・密接を避けながら、安全・快適にテレワークを行える個人専用のワークスペースです。ブース内の空気は常に自動換気で入れ替わるようになっているほか、ご利用前後 15 分間は予約をブロックすることで換気が十分行きわたる時間を確保しており、抗菌・ウイルス対策に有効な銀系無機抗菌剤のコーティング^{注1}も実施済みです。

富士ゼロックスは、駅構内やオフィスビルなど公共スペースへの CocoDesk の設置を拡大し、テレワークを支援する各種サービスを拡充することで With コロナ時代の新たな働き方を積極的に支援していきます。

注 1:手すりや机の表面などを介した間接的な接触によるウイルス感染を抑止するため、抗菌・ウイルス対策に有効な銀と酸化チタンを結合した材料をコーティングしました。新型コロナウイルスの評価試験は実施しておりません。

お知らせ: 2021 年 4 月 1 日から、富士ゼロックス株式会社は社名を「富士フィルムビジネスイノベーション株式会社」に変更いたします。

- Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
- プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フィルムホールディングス（株）コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel: 03-6271-5120